



中沢ひろたか県議会サポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

いじめの早期発見、早期解決へ 相談聞く受け皿充実を



9月県議会で登壇し、一般質問を行う中沢裕隆県議

9月県議会一般質問 柏市特集

柏市選出の中沢裕隆県議は9月県議会で一般質問に立ち、行政の施策や方針を質しました。「教育の充実こそ日本再生の力ギ！」と訴える中沢県議は一般質問でも真っ先に教育問題を取り上げ、いじめの問題や高校における道德教育などについて県教育委員会

の考え方を聞きましした。また放射能を含んだごみ焼却灰問題やつくばエクスプレス沿線の整備状況など、地元が直面する課題について広く県に質問をしました。中沢県議の質問と県、県教委、県警察本部の答弁を要約して紹介します。

中沢議員 平成23年度の千葉県の小・中・高・特別支援学校におけるいじめの認知件数は7378件で、前年度より957件減少したものの、国公私立を含めた件数では全国ワースト2位の7452件で、全国ワースト2位だった。

これだけ多くのいじめが発生してしまっているという事実を踏まえたうえで、自ら命を絶つといった最悪の事態を防ぐためにも、今後もしじめの早期発見、早期解決は

本県が取り組まなければならない大きな課題といえる。いじめが深刻化する大きな要因として、いじめを受けている子どもが、いじめられているという事実をなかなか告白できないということが挙げられている。こういった状況を少しでも改善できるように、できるだけ多く、いじめ相談の受け皿を用意することが重要。

そこで、本県における24時間対応の子どもの親のサポートセンターでは、どのような対応をされているのか。

教育長 子どもと親のサポートセンターでは、いじめや不登校などで、保護者や子どもが、学校には相談できないような困難なケースについて、専門的な資格をもった職員が、中立的な立場から、相談者の気持ちに寄り添いながら対応しております。

また、いつでも安心して相談できる体制として、休日も含めた24時間受け付けの電話相談を実施しているほか、面接やメール、ファクシミリによる相談も行っており、相談の内容によっては、医療機関や警察などの専門的な機関を紹介するなど、きめ細やかな対応に努めております。

スクールカウンセラー 全公立中に配置

中沢議員 スクールカウンセラーの拡充を、どのように考えているのか。

教育長 児童生徒の心の問題は複雑化・多様化し、精神的な不安等が増加していることから、現在、スクールカウンセラーを県内の全公立中学校326校と、県立高校70校に配置しており、いじめ問題の解決にも大きな役割を果たしている」と認識しております。

スクールカウンセラー スクールカウンセラーの拡充を、どのように考えているのか。

来年度から高校で 道德教育が必修化

中沢議員 本県の高校における道德教育必修化が来年度よりスタートする。高校での道德教育の重要性について教育長はどのように考えているか。

教育長 高校時代は、自分の人生をどう生きればいいのかについて思い悩み、人間としての在り方や生き方についての考えを深めていく重要な時期であり、高校生が社会生活上必要な道徳性を身に付けることは、極めて大切なこととあります。

早期解決に必要な 教員の適切な対応力

中沢議員 いじめの問題の早期解決には、教員による早期発見と適切な対応力が必要と思うが、本県の教員の研修についての取り組みはどのようなものか。

教育長 いじめの早期発見には教員の気づきが有効であることから、各学校では、いじめられている子どもの発するサインを受け止める手立てやアンケート調査の活用方法などをテーマとして、研修の充実に努めております。

車いすテニス「金」 国枝さんの半生を 道德教育の教材に

再質問 中沢議員 ロンドンパラリンピックの車いすテニスで金メダルを獲得した国枝慎吾さんの功績は千葉県民の誇り。

彼の半生は、今の若者に十分勇気を与える。道德教材として取り上げてみてはどうか。

教育長 心に響く道德教育が展開されるよう、現在教材の作成に努めています。ご指摘の点については貴重

な意見として受け止めさせていただきます。

千葉県・柏市についてのご意見、ご要望をお聞かせください。

中沢裕隆

政務調査
事務所

〒277-0061 柏市東中宿3-1-2
アーバン千代田店舗C
TEL.04(7173)4791

3市1組合で3835トンの保管

松戸市、柏市、流山市及び印西地区環境整備事業組合では、それぞれ清掃工場の敷地内などで、8千ベクレルを超えるごみ焼却灰を、

東葛北部地域で発生している放射性物質を含むごみ焼却灰やせん定枝の保管状況について、各市ではどのように取り組んでいるのか。

環境生活部長 この地域では、ごみ焼却灰やせん定枝等の保管量が増え続けている。各市においては、その対応に苦慮しているところでございます。

環境生活部長 ごみ焼却灰の放射性物質濃度の低減を図るため、松戸市、柏市、流山市は昨年、我孫子市は今年の6月から、せん定した枝や草木を、燃える

また、せん定した枝や草木については、焼却すると放射性物質濃度が高くなることから、松戸市、柏市、流山市及び我孫子市では、それぞれ保管場所を確保し、約1万5000トン保管しているところでございます。

放射性物質含むごみ焼却灰

中沢議員 8月末現在で約3835トン保管しております。

ごみとは別に収集すること、さらに、収集回数も、従来の半分以下に減らすことなどの対策を講じているため、

放射線物質の除去

県は農家サポートを

中沢議員 東京電力福島第一原子力発電所の事故で出荷制限がかかった農産物はホウレンソウなど7品目・10市町村、林産物ではシイタケ、タケノコ2品目・15市町、水産物ではモツゴなど4品目で出荷自粛を要請している。

管内6市による「東葛飾地区放射線対策協議会」では、先に放射線物質の除染計画を策定したが、もし除染が計画的に実施されなければ、この地域の農業者の皆さんは、これからも引き続き放射線物質の影響を受

管內6市による「東葛飾地区放射線対策協議会」では、先に放射線物質の除染計画を策定したが、もし除染が計画的に実施されなければ、この地域の農業者の皆さんは、これからも引き続き放射線物質の影響を受

都市部に集中、振り込め詐欺被害

中沢議員 本件の平成24年度上半期の振り込め詐欺認知件数は352件で、東京に次ぐ全国ワースト2位になったが、振り込め詐欺被害者の特徴にはどのような傾向があるのか。

その約8割を占めるオレオレ詐欺のうち、とりわけ現金やキャッシュカードを手渡しで騙し取るタイプの手口が昨年から多発していることに加え、医療費等の還付金名下の詐欺も増加している傾向にあります。

高齢女性に電話で注意喚起

中沢議員 詐欺の手口を広く広報活動していく必要があると考えるが、本県では現在どのような活動を行っているのか。

知事 県では、テレビCMの放映や、県民だよりによる広報、飲食店でのポスター掲示などを行うとともに、特に、被害の大半を占める高齢者に対しては、民生委員等による自宅訪問、標語入りメモ帳の配布などを行い、繰り返し呼びかけを行っています。

農林水産部長 本県における農地土壌のモニタリング調査結果をみると、最高でも放射性セシウム濃度が800ベクレルとなっており、国が示した「農地除染対策の技術書」の基準を大

きく下回っていることから、土を削り取るなどの除染対策を行う必要はないと考えております。

しかしながら、県では、できる限り作物へのセシウムの移行を低減させるため、カリウムの施用や耕運等、効果的な吸収抑制対策を取りまとめた資料を作成し、農業事務所や市町村、農協等を通じて生産現場への周知に努めているところです。

中沢議員 東葛飾地域の農産物のイメージ回復を図るため、販売促進キャンペーンが必要と思うがどうか。

そこで、県では、県内外の量販店や百貨店において、カブ、ネギ、ホウレンソウなど東葛飾地域の農産物をはじめ、旬を迎える県産農産物の販売促進活動を、今後集中的に展開してまいります。

知事 東葛飾地域は、野菜やナシなどを中心に、収益性の高い農業が営まれている本県農業を支える重要な産地であり、更なる販売促進活動の強化が必要と考えています。

また、ウェブサイトを活用した情報発信や直売所フェアなど地域イベントにおいて、関係者と一体となっ

中沢ひろたかプロフィール

略歴

- 昭和45年6月 埼玉県大宮市生まれ
麗澤高校卒
麗澤大学国際経済学部卒
公益財団法人モラル・ジョー研究所モラル・ジョー専攻塾卒
- 平成11年8月 柏市議会議員
初当選(3期)
- 平成23年4月 千葉県議会議員
初当選

現職

- 県議会 文教常任委員会委員
- 柏市サッカー協会副会長
- 柏市バスケットボール協会副会長
- 柏市体育協会副会長
- 千葉ロッテマリーンズ 柏後援会理事
- 柏ユネスコ協会賛助会員

中沢議員 森田知事に、東葛地域で開催される農業イベントに出席し、県民を励まし、元気づけていただくなど、東葛地域のイメージ回復に力をお貸しいただきたい。

さらに、今回の対応を検証する中で課題が明らかになったことから、県では、これらの課題に対応した見直し案を取りまとめたところ。今後、この見直し案に対する各事業体の意見を踏まえたうえで、迅速かつ的確に対応できる情報連絡体制を整備していきます。

また、警察本部においても、「振り込め詐欺・悪質商法被害抑止コールセンター」から高齢者宅に直接電話をかけ、注意喚起を行っているところ。

総合企画部長 県水道局及び北千葉広域水道企業団では、事故後直ちに関係水道事業体に対し、事故情報に加え、水質検査結果などの参考情報についても速やかに伝達することとしたところ。

ホルムアルデヒド騒動 情報連絡体制整備へ

中沢議員 浄水場からホルムアルデヒドが検出された時に、情報伝達の遅れが指摘されたが、県としては、その後どのように対応しているのか。

ホルムアルデヒド騒動 情報連絡体制整備へ